

第2日目 5月30日(金) 第1会場 1F メインホール

5月30日
プログラム

主催校企画 1

9:10~11:10

座長：天谷 雅行（慶應義塾大）
樋島 健治（京都大）

【第1部】日本の皮膚科の向かうべき道

SP1-1. 日本の科学研究力の著明低下について、その原因と対策を考える

9:10~9:40 島田 真路〈しまだ しんじ〉
山梨大学

SP1-2. ヒト生物学を牽引する領域となれ

9:40~10:10 天谷 雅行¹⁾〈あまがい まさゆき〉
慶應義塾大学医学部皮膚科¹⁾、理化学研究所生命医科学研究センター²⁾

【第2部】世界の皮膚科

SP1-3. Activities of ILDS

10:10~10:40 Henry W. Lim^{1,2)}
President, International League of Dermatological Societies, London, England¹⁾, Dept of Dermatology, Henry Ford Health, Detroit, Michigan, USA²⁾

SP1-4. The changing landscape of scientific publishing

10:40~11:10 Erwin Tschachler
Medical University of Vienna, Vienna, Austria

ランチョンセミナー 7

11:20~12:20

長期寛解を見据えたアトピー性皮膚炎の薬剤選択座長：室田 浩之（長崎大）
金澤 伸雄（兵庫医大）

LS7-1. 基礎と臨床の視点から考えるアドトラーザ[®]の役割

杉田 和成〈すぎた かずなり〉
佐賀大学医学部内科学講座皮膚科

LS7-2. 臨床経験に基づいたアトピー性皮膚炎の長期治療戦略

～どの薬剤で長期コントロールを目指すべきか～
萩野 哲平〈はぎの てっぺい〉
日本医科大学千葉北総病院

共催：レオ ファーマ株式会社

皆見省吾記念賞受賞記念講演

12:30～13:00

座長：藤本 学（大阪大）

- MA. **Single-cell profiling of acral melanoma infiltrating lymphocytes reveals a suppressive tumor microenvironment**

箕輪 智幸 〈みのわ ともゆき〉
札幌医科大学医学部皮膚科学講座

表彰式

13:00～13:30

- 雑誌論文賞表彰式
日本皮膚科学会雑誌振興賞表彰式
名誉会員之証授与式
ILDS 贈呈式

令和7年度 Master of Dermatology(Maruho)授賞式・受賞記念講演 13:30～13:50

座長：藤本 学（大阪大）

- マルホ. 分子遺伝学の進展と皮膚科学への貢献：我々の試みと共に振り返る

池田 志寧 〈いけだ しがく〉
順天堂大学名誉教授

特別講演 3

13:50～14:50

座長：石河 晃（東邦大）

- SL3. 睡眠の謎に挑む：原理の追求から社会実装まで

13:50～14:50 柳沢 正史 〈やなぎさわ まさし〉
筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構

Miyavi Strings Orchestra による弦楽コンサート

17:10～18:20

第2日目 5月30日(金) 第2会場 5F 503

5月
30日
プログラム

教育講演 15

9:10~11:10

小児のアトピー性皮膚炎治療アップデート

オーガナイザー：馬場 直子（神奈川県立こども医療センター）
吉田 和恵（国立成育医療研究センター）

[レベル：Basic／Advanced]

EL15-1. 皮膚を起点としたアレルギーマーチとその進展予防の可能性

9:10~9:40 森田 英明¹⁾ 〈もりた ひであき〉
国立成育医療研究センター免疫アレルギー・感染研究部¹⁾,
国立成育医療研究センターアレルギーセンター²⁾

EL15-2. 小児アトピー性皮膚炎における外用療法

9:40~10:10 工藤 恭子 〈くどう きょうこ〉
福岡市立こども病院皮膚科

EL15-3. 小児アトピー性皮膚炎における新規全身療法の適応と課題～皮膚科医の立場から

10:10~10:40 玉城善史郎 〈たまき ぜんしろう〉
埼玉県立小児医療センター皮膚科

EL15-4. 小児アトピー性皮膚炎における新規全身療法の適応と課題～小児科医の立場から

10:40~11:10 勝沼 俊雄 〈かつぬま としお〉
東京慈恵会医科大学小児科

ランチョンセミナー 8

11:20~12:20

皮膚炎を読み解く

座長：島田 真路（山梨大名誉顧問）

天谷 雅行（慶應義塾大）

LS8-1. Lichenoid tissue reaction/Interface dermatitis を再考する

沖山奈緒子 〈おきやま なおこ〉
東京科学大学大学院医歯学総合研究科皮膚科学分野

LS8-2. サイトカインの観点から皮膚炎を再考する

梶島 健治 〈かばしま けんじ〉
京都大学大学院医学研究科皮膚科学

共催：常盤薬品工業株式会社 ノブ事業部

教育講演 26 【共通講習 必修 A：医療倫理】

13:50～14:50

研究公正 (Research Integrity) 座長：波多野 豊 (大分大)

中田土起丈 (昭和医大藤が丘病院)

[レベル：Update]

EL26-1. 責任ある研究活動を目指して—予防倫理と志向倫理と well-being—

13:50～14:20 札野 順 〈ふだの じゅん〉

早稲田大学大学総合研究センター

EL26-2. 生成 AI を扱う際の注意点

14:20～14:50 大塚 篤司 〈おおつか あつし〉

近畿大学

プログラム
5月30日

スポンサードシンポジウム 1

14:55～16:55

炎症性皮膚疾患：治療ゴール達成を見据えた治療戦略

..... 座長：大槻マミ太郎 (自治医大)

加藤 則人 (京都府立医大)

SSY1-1. 寛解の先を見据えた乾癬の治療戦略

渡邊 玲 〈わたなべ れい〉

順天堂大学医学部皮膚科学講座

SSY1-2. 化膿性汗腺炎における早期治療介入の重要性～生物学的製剤が果たす役割～

柳 輝希 〈やなぎ てるき〉

琉球大学大学院医学研究科皮膚科学講座

SSY1-3. “治療目標の共有”を踏まえたアトピー性皮膚炎治療

石氏 陽三 〈いしうじ ようぞう〉

東京慈恵会医科大学皮膚科学講座

SSY1-4. アトピー性皮膚炎における皮疹・かゆみ同時改善の臨床的意義

大塚 篤司 〈おおつか あつし〉

近畿大学医学部皮膚科学教室

共催：アッヴィイ合同会社

乾癬診療の守破離～患者に応じた最適な治療戦略とは～

.....座長：森田 明理（名古屋市立大）

多田 弥生（帝京大）

ES7-1. チルドラキズマブで始める乾癬バイオ治療

萩野 哲平 〈はぎの てっぺい〉

日本医科大学千葉北総病院皮膚科

ES7-2. 免疫原性の観点からチルドラキズマブを再考してみる

馬屋原孝恒 〈うまやはら たかつね〉

川崎医科大学皮膚科学教室

共催：サンファーマ株式会社

第2日目 5月30日(金) 第3会場 5F 501

主催校企画2

9:10~11:10

サブスペシャリティのすすめ-1 座長: 浅田 秀夫 (奈良県立医大)
中井 浩三 (高知大)

プログラム
5月30日

SP2-1. 日本小児皮膚科学会について

9:10~9:25 玉城善史郎 〈たまき ぜんしろう〉
埼玉県立小児医療センター皮膚科

SP2-2. 来たれ日本香粧品学会

9:25~9:40 石河 晃 〈いしこう あきら〉
東邦大学医学部皮膚科

SP2-3. 一般社団法人 日本美容皮膚科学会 (The Society of Aesthetic Dermatology)への誘い

9:40~9:55 須賀 康 〈すが やすし〉
順天堂大学浦安病院皮膚科

SP2-4. 皮膚科心身医学

9:55~10:10 堀 仁子¹⁾ 〈ほり まさこ〉, 羽白 誠²⁾
市立旭川病院皮膚科¹⁾, はしろクリニック²⁾

SP2-5. 皮膚・肺をつなぐ真菌学—医真菌学のサブスペシャリティの可能性

10:10~10:25 串間 尚子¹⁾ 〈くしま ひさこ〉, 宮崎 義継²⁾, 濵谷 和俊^{3,4)}
福岡大学筑紫病院呼吸器内科・感染制御部¹⁾, 国立感染症研究所真菌部²⁾,
東邦大学医学部真菌感染病態解析・制御学講座³⁾, 医療法人社団三立会⁴⁾

SP2-6. 参加して得する日本白斑学会

10:25~10:40 鈴木 民夫 〈すずき たみお〉
山形大学医学部皮膚科学講座

SP2-7. 日本発汗学会の魅力と可能性: 皮膚科医が知るべき汗の学際的世界

10:40~10:55 室田 浩之 〈むろた ひろゆき〉
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚病態学

ランチョンセミナー9

11:20~12:20

アトピー性皮膚炎全身療法のUp to date 座長: 乃村 俊史 (筑波大)
氏家 英之 (北海道大)

LS9-1. これからのアトピー性皮膚炎治療戦略

~IL-13の重要性とさらに高い治療ゴールを目指して~
澤田 雄宇 〈さわだ ゆう〉
産業医科大学医学部皮膚科学教室

LS9-2. 新たな時代を迎えたアトピー性皮膚炎治療~イブグリースの特徴と使い方~

茂木精一郎 〈もてぎ せいいちろう〉
群馬大学大学院医学系研究科皮膚科学

共催: 日本イーライリリー株式会社

主催校企画 3

14:55~16:55

サブスペシャリティのすすめ-2座長：佐藤 貴浩（防衛医大）
岩田 浩明（岐阜大）

SP3-1. 日本乾癬学会の取り組みと未来展望

14:55~15:10 森田 明理（もりた あきみち）
名古屋市立大学大学院医学研究科加齢環境皮膚科学分野

SP3-2. 日本フォトダーマトロジー学会の役割と今後の展望

15:10~15:25 森田 明理（もりた あきみち）
名古屋市立大学大学院医学研究科加齢環境皮膚科学分野

SP3-3. 日本光医学・光生物学会

15:25~15:40 清水 忠道（しみず ただみち）
富山大学学術研究部医学系皮膚科学

SP3-4. 皮膚科医よ、メスを持って！「日本皮膚外科学会」

15:40~15:55 竹之内辰也（たけのうち たつや）
新潟県立がんセンター新潟病院

SP3-5. 皮膚がん診療の向上のために（日本皮膚悪性腫瘍学会）

15:55~16:10 木庭 幸子（きにわ ゆきこ），奥山 隆平
信州大学医学部皮膚科

SP3-6. 日本褥瘡学会はどんなとこ

16:10~16:25 門野 岳史（かどの たかふみ）
聖マリアンナ医科大学皮膚科

SP3-7. やってて得する皮膚病理

16:25~16:40 浅井 純（あさい じゅん）
京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学

SP3-8. 日本皮膚かたち研究学会：形態学的研究が切り拓くあたらしい皮膚科学

16:40~16:55 石井 文人（いしい のりと）
久留米大学医学部皮膚科

イブニングセミナー 8

17:05~18:05

子どもから大人のアトピー性皮膚炎治療を再考する座長：井川 健（獨協医大）

ES8-1. オルミエントと小児アトピー性皮膚炎：小児科医の視点で探る全身療法の未来

長尾みづほ（ながお みづほ）
国立病院機構三重病院臨床研究部

ES8-2. 成人アトピー性皮膚炎におけるオルミエントの使いどころとエビデンス up to date

鎌田 昌洋（かまた まさひろ）
帝京大学医学部皮膚科学講座

共催：日本イーライリリー株式会社

第2日目 5月30日(金) 第4会場 5F 502

教育講演 16

9:10~11:10

診療に活かしたい脱毛症診断・治療Update ...オーガナイザー：大山 学(杏林大)
下村 裕(山口大)

プロ
5月
30日
グラム

[レベル：Update]

EL16-1. 絶対に診断できる！脱毛症診断の極意

9:10~9:40 木下 美咲(きのした みさき)
杏林大学医学部皮膚科

EL16-2. 円形脱毛症診療アップデート

9:40~10:10 伊藤 泰介(いとう たいすけ)
浜松医科大学皮膚科

EL16-3. 男性型・女性型脱毛症診療アップデート

10:10~10:40 原田 和俊(はらだ かずとし)
東京医科大学皮膚科学分野

EL16-4. Racial Differences in Hair Loss Disease

10:40~11:10 Ncoza C Dlova
Dermatology Department, Nelson R Mandela School of Medicine, Durban, South Africa

ランチョンセミナー 10

11:20~12:20

美容皮膚診療におけるCO₂レーザとIPLの役割と治療戦略

.....座長：清水 忠道(富山大)

LS10-1. スキヤナ付き CO₂レーザで変わる皮膚治療のアプローチ

神田 弘貴(かんだ ひろき)
三田皮膚科

LS10-2. IPL治療の可能性～症例に基づく最適な治療戦略～

角田加奈子(つのだ かなこ)
岩手医科大学皮膚科学講座

共催：ルミナス・ビー ジャパン株式会社

English Session

14:55~16:55

皮膚免疫学最前線 座長：室田 浩之（長崎大）

沖山奈緒子（東京科学大）

山口 由衣（横浜市立大）

ENG-1. Post-Translational Tubulin Glutamylation and Glycation Govern Langerhans Cell

14:55~15:35 Morphology and Function

Björn E Clausen

Institute for Molecular Medicine, Paul Klein Center for Immune Intervention,
University Medical Center of the Johannes Gutenberg-University, Mainz, Germany

ENG-2. Tissue-resident memory T cells in skin allergic diseases

15:35~16:15 Marc Vocanson

Team “Epidermal Immunity & Allergy”, Centre International de Recherche en
Infectiologie - Inserm u1111

ENG-3. Leveraging anti-fibrotic pathways for the treatment of dermal fibrosis

16:15~16:55 Carol Feghali-Bostwick

Medical University of South Carolina

イブニングセミナー 9

17:05~18:05

難治性皮膚科疾患のエキシマレーザーによる治療戦略

..... 座長：朝比奈昭彦（東京慈恵会医大）

ES9-1. XTRAC® momentum : 400Hz から 450Hz のパルス発振がもたらす技術革新

伊東 秀記 〈いとう ひでき〉

立川皮膚科クリニック

ES9-2. エキシマレーザーによる皮膚疾患治療の実際～尋常性白斑と円形脱毛症を中心に～

入間田萌花 〈いりまだ もゆか〉

東北大学大学院医学系研究科（神経・感覚器病態学）皮膚科学分野

共催：株式会社ジェイメック

第2日目 5月30日(金) 第5会場 3F 301

教育講演 17

9:10~11:10

座瘡の最新情報 オーガナイザー：林 伸和（虎の門病院）
大日 輝記（香川大）

プログラム
5月30日

[レベル：Basic／Update]

EL17-1. 座瘡の発症機序の解明

9:10~9:40 大日 輝記 〈だいにち てるき〉
香川大学医学部皮膚科学

EL17-2. 生活習慣とざ瘡の関係

9:40~10:10 中溝 聰¹⁾ 〈なかみぞ さとし〉
京都大学大学院医学研究科先端医療基盤共同研究講座¹⁾、
京都大学大学院医学研究科皮膚科学²⁾

EL17-3. 座瘡の自費治療のエビデンス（光治療・レーザー治療・ケミカルピーリング）

10:10~10:40 角田加奈子 〈つのだ かなこ〉
岩手医科大学皮膚科学講座

EL17-4. 集簇性ざ瘡の診断と治療の現状

10:40~11:10 小林 美和 〈こばやし みわ〉
こばやし皮膚科クリニック

ランチョンセミナー 11

11:20~12:20

座長：端本 宇志（防衛医大）

LS11. 結節性痒疹ケア 2025

Martin Metz

Institute of Allergology, at the Charité-Universitätsmedizin Berlin, Germany, affiliated with Fraunhofer Institute for Translational Medicine and Pharmacology ITMP, Allergology and Immunology

共催：サノフィ株式会社 スペシャルティケア メディカル本部

健やかな髪の毛を保つために～現場に役立つ毛髪や頭皮のケア～

.....オーガナイザー：森脇 真一（大阪医科大学）
大山 学（杏林大）

[レベル：Basic／Update]

14:55~14:58 はじめに（日本香粧品学会について）

EL27-1. 毛髪診療に活かす～毛の発生・構造の基礎的知識

14:58~15:27 植木 理恵（うえき りえ）

順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター皮膚科

EL27-2. 男女の薄毛のメカニズムとソリューション

15:27~15:56 大山 学（おおやま まなぶ）

杏林大学医学部皮膚科学教室

EL27-3. 健やかな髪の毛を保つために～現場に役立つ毛髪や頭皮のケア～

15:56~16:25 須山 京子（すやま きょうこ）

日本ロレアル株式会社リサーチ＆イノベーションセンター＆バリュエーション・インテリジェンス

EL27-4. 日常で見られる頭髪製品によるトラブルと注意すべき点

16:25~16:54 矢上 晶子^{1,2)}（やがみ あきこ）

藤田医科大学ばんたね病院総合アレルギー科¹⁾、

藤田医科大学医学部先端アレルギー免疫共同研究講座²⁾

16:54~16:55 終わりに

第2日目 5月30日(金) 第6会場 3F 302

教育講演 18

9:10~11:10

尋麻疹の知識をリニューアルできていますか？

.....オーガナイザー：田中 晓生（広島大）

福永 淳（大阪医科大学）

プログラム
5月30日

[レベル：Basic／Advanced]

9:10~9:15 � 寻麻疹、血管性浮腫の国際的な最近の話題 オーバービュー

EL18-1. HAE 以外の血管性浮腫のみかた・考え方

9:15~9:42 猪又 直子〈いのまた なおこ〉

昭和医科大学医学部皮膚科学講座

EL18-2. 物理性尋麻疹、コリン性尋麻疹 どうやって診断、治療する？

9:42~10:09 吉谷 州太〈よしたに しゅうた〉

大阪医科大学皮膚科

EL18-3. 寻麻疹からみた尋麻疹様血管炎 診断・治療の極意

10:09~10:36 川上 民裕〈かわかみ たみひろ〉

川上皮膚科クリニック

EL18-4. 令和の尋麻疹の動向：尋麻疹は治るのか？

10:36~11:03 斎藤 恵〈さいとう りょう〉

広島大学大学院医系科学研究科皮膚科学

11:03~11:10 まとめ

ランチョンセミナー 12

11:20~12:20

フルフェイシャルトリートメントの実践と応用

～PicoWayおよびVbeam/Nordlys～座長：林 伸和（虎の門病院）

LS12-1. PicoWayの皮膚科診療と美容皮膚科診療における用途

竹井賢二郎〈たけい けんじろう〉

天神竹井皮膚科・美容皮膚科

LS12-2. VbeamとNordlysを駆使した「赤みとシミ」徹底攻略法

～私が実践する診断と施術テクニック～

服部 友樹〈はっとり ゆうき〉

服部形成外科・皮ふ科

共催：シネロン・キャンデラ株式会社

教育講演 28

14:55~16:55

小児の膠原病と類縁疾患 オーガナイザー：藤本 徳毅（滋賀医大）

新井 達（聖路加国際病院）

5月
30日
プログラム

[レベル：Update]

EL28-1. 若年性特発性関節炎の分類と治療—小児科特有の難しさと面白さ—

14:55~15:25 佐藤 知実（さとうともみ）
滋賀医科大学小児科学講座

EL28-2. 小児の全身性強皮症・限局性強皮症

15:25~15:55 住田 隼一^{1,2,3)}（すみだ はやかず）
東京大学大学院医学系研究科皮膚科学¹⁾、東京大学医学部附属病院強皮症センター²⁾、
東京大学医学部附属病院SLEセンター³⁾

EL28-3. 小児SLE・若年性皮膚筋炎の皮疹の特徴と成人側との相違点

15:55~16:25 玉城善史郎（たまき ぜんしろう）
埼玉県立小児医療センター皮膚科

EL28-4. 小児SLE・若年性皮膚筋炎に対する全身治療

16:25~16:55 清水 正樹^{1,2)}（しみず まさき）
東京科学大学大学院医歯学総合研究科¹⁾、茨城県小児周産期地域医療学²⁾

イブニングセミナー 10

17:05~18:05

座長：奥山 隆平（信州大）

ES10. NF1 診療の未来を切り開く

—新たなガイドラインに基づく叢状神経線維腫の診断と治療—

吉田 雄一（よしだ ゆういち）
鳥取大学医学部皮膚科

共催：アレクシオンファーマ合同会社

第2日目 5月30日(金) 第7会場 3F 303

教育講演 19

9:10~11:10

膠原病と水疱症の自己抗体 オーガナイザー：鶴田 大輔（大阪公立大）
松下 貴史（金沢大）

プログラム
5月30日

[レベル：Advanced]

EL19-1. 天疱瘡疾患の自己抗体

9:10~9:40 古賀 浩嗣〈こが ひろし〉
久留米大学医学部皮膚科学教室

EL19-2. 類天疱瘡疾患の自己抗体

9:40~10:10 廣保 翔〈ひろやす しょう〉
大阪公立大学大学院医学研究科皮膚病態学

EL19-3. The role of autoantibodies in the pathogenesis of lupus erythematosus

10:10~10:40 Benjamin Chong
Department of Dermatology, University of Texas Southwestern Medical Center

EL19-4. 全身性強皮症・皮膚筋炎の自己抗体

10:40~11:10 伏田奈津美〈ふしだ なつみ〉
金沢大学

ランチョンセミナー 13

11:20~12:20

アトピー性皮膚炎治療薬における医療経済評価～診療ガイドラインおよび臨床現場への活用可能性～ 座長：五十嵐敦之（いがらし皮膚科東五反田）

LS13-1. アトピー性皮膚炎治療薬の現状と診療ガイドラインの役割

中原 剛士〈なかはら たけし〉
九州大学大学院医学研究院皮膚科学分野

LS13-2. 医療経済評価（費用対効果分析）の臨床への活用

能登 真一〈のと しんいち〉
新潟医療福祉大学リハビリテーション学部作業療法学科

共催：大塚製薬株式会社 メディカル・アフェアーズ部

乾癬性関節炎 Update 2025 オーガナイザー：朝比奈昭彦（東京慈恵会医大） 奥山 隆平（信州大）

[レベル：Advanced]

EL29-1. 病態と診療について～皮膚科医の立場から

14:55~15:25 今福 信一 〈いまふく しんいち〉
福岡大学医学部皮膚科学教室

EL29-2. 病態と診療に関して：リウマチ医の立場から

15:25~15:55 金子 祐子 〈かねこ ゆうこ〉
慶應義塾大学医学部リウマチ・膠原病内科

EL29-3. 病態と診療に関して：画像診断医の立場から

15:55~16:25 福田 健志 〈ふくだ たけし〉
東京慈恵会医科大学放射線医学講座

EL29-4. 乾癬性関節炎診療アップデート 2025

16:25~16:55 岸本 暁将 〈きしもと みつまさ〉
杏林大学医学部腎臓・リウマチ膠原病内科

第2日目 5月30日(金) 第8会場 3F 304

教育講演 20

9:10~11:10

臨床光皮膚科学を基本から理解しよう

…オーガナイザー：清水 忠道（富山大）

森田 明理（名古屋市立大）

プロ
5月
30日
グラム

[レベル：Basic]

EL20-1. 光の基本をわかりやすく

9:10~9:40 国定 充〈くにさだ まこと〉
兵庫県立はりま姫路総合医療センター皮膚科

EL20-2. 光線過敏とは？症状と原因を知ろう！

9:40~10:10 牧野 輝彦〈まきの てるひこ〉
富山大学学術研究部医学系皮膚科学

EL20-3. 紫外線防御試験法の考え方—表示と試験法とサイエンスと—

10:10~10:40 畑尾 正人〈はたお まさと〉
日本化粧品工業会

EL20-4. 光線療法で何が治るの？皮膚疾患治療への道

10:40~11:10 西田 絵美〈にしだ えみ〉
名古屋市立大学医学部附属西部医療センター

ランチョンセミナー 14

11:20~12:20

皮膚常在菌、マイクロバイオームに着目したアトピー性皮膚炎の‘新’スキンケア

……………座長：川島 真（東京女子医大名誉教授）

LS14-1. 皮膚マイクロバイオームと免疫：新たなアトピー性皮膚炎治療開発へのアプローチ

松岡 悠美〈まつおか ゆうみ〉
大阪大学免疫学フロンティア研究センター

LS14-2. マイクロバイオームを最適化するシカプラストリペアクリーム B5+でのアトピー性皮膚炎の寛解維持の可能性

川島 真〈かわしま まこと〉
東京女子医科大学名誉教授

共催：日本ロレアル株式会社 ラ ロッシュ ポゼ

スポンサードシンポジウム 2

14:55~16:55

アトピー性皮膚炎の皮膚バリア異常から考える治療戦略

.....座長：井川 健（獨協医大）
藤本 学（大阪大）

SSY2-1. アトピー性皮膚炎における皮膚バリア破綻のメカニズム

森実 真（もりざね しん）

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚科学分野

SSY2-2. New findings on Type 2 inflammation and barrier dysfunction in atopic dermatitis in children and adults

Stephan Weidinger

Department of Dermatology and Allergy, University Hospital Schleswig-Holstein, Kiel, Germany

共催：サノフィ株式会社/リジェネロン・ジャパン株式会社

第2日目 5月30日(金) 第9会場 3F 311+312

教育講演 21

9:10~11:10

臨床にも専門医試験にも活かせる！遺伝性皮膚疾患の病態と診断の基本

.....オーガナイザー：赤坂英二郎（弘前大）
武市 拓也（名古屋大）

プログラム
5月30日

[レベル：Basic]

EL21-1. ゼロから学ぶ遺伝性皮膚疾患の基本と診断のコツ

9:10~9:40 武市 拓也^{1,2)} 〈たけいち たくや〉
名古屋大学大学院医学系研究科皮膚科¹⁾、名古屋大学高等研究院²⁾

EL21-2. 表皮水疱症の病態に基づく診断

9:40~10:10 新熊 悟 〈しんくま さとる〉
奈良県立医科大学皮膚科

EL21-3. 基礎から学ぶ掌蹠角化症入門編、病態に基づく分類と診断

10:10~10:40 赤坂英二郎 〈あかさか えいじろう〉
弘前大学大学院医学研究科皮膚科

EL21-4. 遺伝性色素異常症の病態に基づく診断

10:40~11:10 岡村 賢 〈おかむら けん〉
山形大学皮膚科

教育実習セミナー『ダーモスコピー』(1回目)

14:55~16:55

オーガナイザー：外川 八英（千葉大）
坂井 浩志（大阪けいさつ病院）

技術協力：カシオ計算機株式会社

第2日目 5月30日(金) 第10会場 3F 313+314

5月
30日
プログラム

教育講演 22

9:10~11:10

無菌性炎症と皮膚疾患 オーガナイザー：金澤 伸雄（兵庫医大）
神戸 直智（京都大）

[レベル：Basic／Advanced]

EL22-1. 汗発性膿疱性乾癬の遺伝子背景

9:10~9:40 吉川 剛典 〈よしかわ たけのり〉
名古屋大学医学部医学系研究科皮膚科

EL22-2. 無菌性炎症における歯周病菌の役割

9:40~10:10 長澤 康行 〈ながさわ やすゆき〉
兵庫医科大学総合診療内科学

EL22-3. 補体関連自己炎症性疾患

10:10~10:45 井上 徳光 〈いのうえ のりみつ〉
和歌山県立医科大学分子遺伝学

EL22-4. VEXAS 症候群：皮疹と全身症状

10:45~11:10 内藤 悅¹⁾ 〈ないとう あつし〉, 神戸 直智²⁾, 梶島 健治²⁾
天理よろづ相談所病院皮膚科¹⁾, 京都大学大学院医学研究科皮膚科学²⁾

ランチョンセミナー 15

11:20~12:20

座長：福永 淳（大阪医科大学）

LS15. 遺伝性血管性浮腫（HAE）の疾病負荷と治療負荷の最前線—最新の患者調査より—

本田 大介 〈ほんだ だいすけ〉
千葉大学医学部附属病院腎臓内科

共催：カルビスタファーマ・ジャパン株式会社

教育講演 30

14:55~16:55

留学のすゝめ2025@皮膚科学会総会 オーガナイザー：中島沙恵子（京都大）
足立 剛也（慶應義塾大）

[レベル：Basic]

14:55~14:58 Opening remarks

EL30-1. ENGAGE タスクフォースの取り組み

14:58~15:03 中島沙恵子 〈なかじま さえこ〉
京都大学

EL30-2. 留学から帰国して10年以上たってどうなるか

15:03~15:18 松岡 悠美 〈まつおか ゆうみ〉
大阪大学免疫学フロンティア研究センター皮膚アレルギー生体防御

EL30-3. 留学後のキャリア形成を考える—フランス留学

15:18~15:33 米倉 慧 〈よねくら さとる〉
京都大学大学院医学研究科皮膚科学

EL30-4. カロリンスカ研究所での2年間

15:33~15:48 吉岡 華子 〈よしおか はなこ〉
大阪大学大学院医学系研究科皮膚科

EL30-5. 勢いのある若い国であるシンガポールに2年間留学して

15:48~15:55 村松 憲 〈むらまつ けん〉
北海道大学病院皮膚科

EL30-6. 留学体験ショートトーク「臨床留学編」

15:55~16:02 木下 美咲 〈きのした みさき〉
杏林大学医学部皮膚科

EL30-7. ニューヨークでの研究生活

16:02~16:09 入來 景悟^{1,2)} 〈いりき ひさと〉
理化学研究所生命医科学センター皮膚恒常性研究チーム¹⁾,
慶應義塾大学医学部皮膚科学教室²⁾

16:09~16:48 パネルディスカッション

EL30-8. 研究者と家族を支援するケイロン・イニシアチブと海外日本人研究者ネットワーク UJA
16:48~16:53 の取り組み
足立 剛也^{1,2,3,4,5)} 〈あだち たけや〉
慶大皮膚科¹⁾, 同アレルギーセンター²⁾, ENGAGE-TF³⁾,
海外日本人研究者ネットワーク (UJA)⁴⁾, NPO法人ケイロン・イニシアチブ⁵⁾

16:53~16:55 Closing remarks**イブニングセミナー 11**

17:05~18:05

座長：今福 信一（福岡大）

ES11. What is disease modification in the context of psoriasis, and does it exist?

Kilian Eyerich
Department of Dermatology, University of Freiburg

共催：ヤンセンファーマ株式会社

第2日目 5月30日(金) 第11会場 3F 315

5月30日
プログラム

教育講演 23

9:10~11:10

炎症性皮膚疾患への分子標的薬治療(抗体医薬、低分子化合物)をマスターする

.....オーガナイザー：佐伯 秀久(日本医大)
天野 博雄(岩手医大)

[レベル：Basic]

9:10~9:12 はじめに

EL23-1. アトピー性皮膚炎への分子標的薬治療

9:12~9:41 中原 剛士(なかはら たけし)
九州大学大学院医学研究院皮膚科学分野

EL23-2. 乾癬への分子標的薬治療

9:41~10:10 梅澤 慶紀(うめざわ よしのり)
東京慈恵会医科大学皮膚科学講座

EL23-3. 莖麻疹への分子標的薬治療

10:10~10:39 葉山 惟大(はやま これまさ)
日本大学医学部皮膚科学系皮膚科学分野

EL23-4. 脱毛症への分子標的薬治療

10:39~11:08 伊藤 泰介(いとう たいすけ)
浜松医科大学皮膚科

11:08~11:10 まとめ

ランチョンセミナー 16

11:20~12:20

座長：浅田 秀夫(奈良県立医大名誉教授)

LS16. 帯状疱疹予防の新展開：最新情報と定期接種が拓く未来

渡辺 大輔(わたなべ だいすけ)
愛知医科大学皮膚科学講座

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

教育講演 31

14:55~16:55

プログラム
5月30日

病態理解に必要な皮膚かたちの基本～皮膚かたち講習会～

.....オーガナイザー：杉浦 一充（藤田医大）
乃村 俊史（筑波大）

[レベル：Basic／Update]

EL31-1. 遺伝学的検査の基本と皮膚のかたち

14:55~15:25 秋山 真志〈あきやま まさし〉
名古屋大学大学院医学系研究科皮膚科

EL31-2. 病理組織の基本：病理は臨床と関連付けて考えるべし

15:25~15:55 安齋 真一〈あんさい しんいち〉
PCL東京病理/細胞診センター

EL31-3. 皮膚組織を電子顕微鏡で見ると何が分かってどう面白いのか

15:55~16:25 山本 明美〈やまもと あけみ〉
旭川医科大学皮膚科

EL31-4. ダーモスコピーの基本的なかたち

16:25~16:55 田中 勝〈たなか まさる〉
杏林大学皮膚科

イブニングセミナー 12

17:05~18:05

医療業界全体で考えるセルフケア・セルフメディケーションの可能性

.....座長：常深祐一郎（埼玉医大）

ES12-1. セルフケア・セルフメディケーションの今と未来

磯部総一郎〈いそべ そういちろう〉
日本OTC医薬品協会

ES12-2. 女性のセルフケア・セルフメディケーションの今と未来

対馬ルリ子〈つしま るりこ〉
医療法人社団 ウィミンズ・ウェルネス女性ライフクリニック銀座・新宿伊勢丹

共催：ロート製薬株式会社

第2日目 5月30日(金) 第12会場 5F 511+512

5月30日
プログラム

教育講演 24

9:10~11:10

肉芽腫性疾患に強くなろう！ オーガナイザー：山本 俊幸（福島県立医大）
浅井 純（京都府立医大）

[レベル：Advanced]

EL24-1. サルコイドーシスの皮膚病変

9:10~9:40 浅井 純〈あさい じゅん〉

京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学

EL24-2. 皮膚サルコイドーシス病変におけるPAB抗体の局在と診断への応用

9:40~10:10 三浦 圭子〈みうら けいこ〉

東京科学大学病院病理部

EL24-3. 非感染性肉芽腫～顔面播種状粟粒性狼瘡とリポイド類壞死症を中心に～

10:10~10:40 山本 俊幸〈やまもと としゆき〉

福島県立医科大学

EL24-4. サルコイドーシスおよびその他の肉芽腫症における肉芽腫性血管炎

10:40~11:10 陳 科榮〈ちん かえい〉

目黒陳皮膚科クリニック

ランチョンセミナー 17

11:20~12:20

痒みの基礎と臨床～病態理解から治療戦略まで～ 座長：佐藤 貴浩（防衛医大）

LS17-1. 加齢に伴うかゆみ：誘発と鎮痒の機序について

古宮栄利子^{1,2)}〈こみや えりこ〉

順天堂大学大学院医学研究科環境医学研究所順天堂かゆみ研究センター (JIRC)¹⁾,
順天堂大学薬学部薬学科機能形態学分野²⁾

LS17-2. かゆみと神経ペプチド：蕁麻疹の新たな治療戦略

葉山 唯大〈はやま これまさ〉

日本大学医学部皮膚科学系皮膚科学分野

共催：日本臓器製薬株式会社

教育講演 32

14:55~16:55

プログラム
5月30日

美容治療を考える～美容皮膚科に求められるもの～

.....オーガナイザー：古川 福実（和歌山県立医大名誉教授、高槻赤十字病院）

関東 裕美（日本エステティック研究財団、稻田堤皮膚科クリニック）

[レベル：Basic／Update]

EL32-1. 美容診療を行う皮膚科医へ

14:55~15:25 小林 美和〈こばやし みわ〉
こばやし皮膚科クリニック

EL32-2. 美容治療を行う外科医へ～プロフェッショナルオートノミー無き今、矜持を持って教育を

15:25~15:55 考える～
原岡 剛一〈はらおか ごういち〉
神戸大学大学院医学研究科形成外科学

EL32-3. 美容治療を行う医師の基礎教育の現状と課題

15:55~16:25 須賀 康〈すが やすし〉
順天堂大学浦安病院皮膚科

EL32-4. 美容治療とクレーム対応

16:25~16:55 尾見 徳弥〈おみ とくや〉
クイーンズスクエアメディカルセンター皮膚科

イブニングセミナー 13

17:05~18:05

膿疱性乾癬（汎発型）の鑑別診断と治療戦略を考える

座長：秋山 真志（名古屋大）

本田 哲也（浜松医大）

ES13-1. 膿疱性乾癬（汎発型）の確定診断と鑑別を要する疾患を知る

立石 千晴〈たていし ちはる〉
大阪公立大学大学院医学研究科健康・医療イノベーション学・皮膚病態学

ES13-2. IL-36R をターゲットにした治療によるGPPの急性症状マネジメント

澤田 雄宇〈さわだ ゆう〉
産業医科大学医学部皮膚科学教室

共催：日本ベーリンガーイングельハイム株式会社

第2日目 5月30日(金) 第13会場 4F 411+412

教育講演 25

9:10~11:10

学校保健と小児皮膚科学のトピックス

.....オーガナイザー：佐々木りか子（梨の花ひふ科）

原田 栄（原田皮膚科クリニック）

[レベル：Basic／Advanced／Update]

EL25-1. 学校医のすすめ～そうだったのか学校医

9:10~9:40 浅井 俊弥〈あさい としや〉
浅井皮膚科クリニック

EL25-2. 学校生活における紫外線対策

9:40~10:10 島田 辰彦〈しまだ ときひこ〉
島田ひふ科

EL25-3. 小児の血管腫・血管奇形の分類・診断・治療についてのトピックス

10:10~11:10 神人 正寿〈じんにん まさとし〉
和歌山県立医科大学皮膚科

イブニングセミナー 14

17:05~18:05

アトピー性皮膚炎の長期寛解維持を目指して

.....座長：秀 道広（広島市立病院機構）

馬場 直子（神奈川県立こども医療センター/横浜市立大）

ES14-1. アトピー性皮膚炎患者のQOL向上のためのアプローチ

許 郁江〈ほう いくえ〉
ほう皮フ科クリニック

ES14-2. アトピー性皮膚炎外用療法における外用療法使い分けストラテジー

沖山奈緒子〈おきやま なおこ〉
東京科学大学大学院医歯学総合研究科皮膚科学分野

共催：大塚製薬株式会社